

令和 8 年 5 月 29 日

令和 7 年度生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発のうち
食料安全保障強化に向けた水稲の低コスト・多収栽培技術の開発委託事業
の公募審査の結果について

令和 8 年 2 月 5 日～3 月 18 日の期間において公募を行いました、令和 7 年度生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発のうち食料安全保障強化に向けた水稲の低コスト・多収栽培技術の開発委託事業の課題について、審査委員会による審査の結果、下記のとおり委託予定先を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 審査委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
食料安全保障強化に向けた水稲の低コスト・多収栽培技術の開発	水稲直播研究会 会長 一般財団法人日本米穀商連合会 専務理事 一般社団法人日本精米工業会 常務理事 全国米穀販売事業共済協同組合 業務部長 国立大学法人東北大学大学院農学研究科附属 複合生態フィールド教育研究センター 教授 農産局穀物課課長補佐（稲生産班担当） 大臣官房環境バイオマス政策課みどりの食料システム戦略グループ 課長補佐（地球温暖化対策班担当）	松村 修 相川 英一 武田 法久 西村 裕二 西田 瑞彦 阿部 大樹 東 大介

※審査委員の所属・役職は審査委員会（令和 8 年 4 月 1 3 日）時点の情報です。

2. 知的財産に関するアドバイザー業務に係る委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
食料安全保障強化に向けた水稲の低コスト・多収栽培技術の開発	Arbor 法律事務所 弁護士	並木 重伸

※知的財産に関するアドバイザー業務に係る委員の所属・役職は審査委員会（令和 8 年 4 月 1 3 日）時点の情報です。

3. 委託予定先

公募研究課題	代表機関	共同研究機関等
食料安全保障強化に向けた水稻の低コスト・多収栽培技術の開発	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	山形県農業総合研究センター 新潟県農業総合研究所 石川県農林総合研究センター 徳島県立農林水産総合技術支援センター 鹿児島県農業開発総合センター 関東穀粉株式会社 宮城大学 岩手大学 福島県農業総合センター 栃木県農業総合研究センター 福井県農業試験場 三重県農業研究所 宮崎県総合農業試験場